

第2回 一宮町複合施設建設推進委員会

～ 先行事例視察会 参加者アンケート 回答結果～

設問1.「山武市“蓮沼交流センター”」を視察して、あなたが参考になった、または新しい複合施設に取り入れたいと感じた機能があれば教えてください。

【回答内容】

- ・ 多目的スタジオ
- ・ 避難所機能
- ・ フックアップ施設があると良いですね。貸し出しスペースを備えているのが良い。
- ・ トレーニングルーム（活動ができるスペース）、シャワー
- ・ 5階トレーニングルームが素敵。健康増進！
- ・ 高台避難用スロープ、中が見えやすい各室
- ・ 5階建てで津波避難施設との併設
- ・ ジム、スロープで登れる避難所
- ・ 健康増進のためのトレーニングルーム
- ・ クッキングスタジオ
- ・ 食事の提供は採算がとれないのでやめたほうがよい

設問2.「香取市“みんなの賑わい交流拠点 コンパス”」を視察して、あなたが参考になった、または新しい複合施設に取り入れたいと感じた機能があれば教えてください。

【回答内容】

- ・ カフェ、多目的スタジオ、学習スペース
- ・ 小・中・高校生たちが気軽に立ち寄れる。
- ・ 山車展示所、音楽室の音響機材、小見川ホール音響
- ・ 図書館機能の充実
- ・ 2階の遊具エリア（いきいきひろば）と大きな図書館
- ・ 小野川ホール、学習室、1階入口周りの雰囲気
- ・ 喫茶・市民ラウンジ、イベントスペース（山車室）、音楽室、小見川ホール
- ・ イベント施設、多目的ホール、各階フロアー
- ・ 一時預かりルーム
- ・ 自習室、カフェ
- ・ 多目的に利用出来る屋上スペース
- ・ いきいきひろば
- ・ 図書室は充実していてよかった
- ・ 赤ちゃんスペースが広々としてよかった
- ・ 市民ラウンジ
- ・ 市民ダイニング

設問3. 視察会に参加した感想・ご意見等あればご記入ください。

【回答内容】

- ・ それぞれ特徴ある2施設を視察できました。目的・地域性を踏まえ、一宮町の複合施設に活かせるよう考えていきたい。視察の企画や手配などありがとうございました。
- ・ それぞれ地域特性が考えられていてよかった。
民間業者に管理を任せるのは効率的でよい。
- ・ 一宮町において、開館時間を9時30分～22時までやることが可能なのか？蓮沼は図書館・勉強室が狭すぎるようです。和室も有効に使用。
- ・ 佐原は豪華過ぎで1/10でも一宮に活かせばいいかなと。
- ・ 市町村の行う行政サービスが全て無料(低料金)という考え方はそろそろ払ってしまってもよいと思いました。
- ・ レンタルスペースなどの発想が良いと思います。
- ・ 貴重な機会をありがとうございました。子育て世代の父親として、子ども達がこれからどんな施設があれば活用できるのだろうとイメージしながら参加しました。スポーツを目一杯できる環境、本に触れ、学びを深められる場がもっと身近にあればさらに素敵な町になるなと感じました！
予算やスペースは限られると思いますが、一宮町らしさの溢れる複合施設のイメージがわいてきました！
- ・ 1階は、なるべく外との風通しの良さと入りやすい空間作りが大切だと感じた(コンパス)
- ・ 銀行、カフェ、フリーラウンジなど公民館での活動がなくとも世代問わずに日常生活の中で立ち寄れる機能があることが交流施設として大切だなと感じた
- ・ とくに中高生たちにとって居場所となりうる環境設定、またお客さん扱いではなく一緒に場づくりするよう誰が運営(ソフト)に携わるか？も、今後しっかり議論される必要があると感じた。
- ・ それぞれの地域事情に対応した特徴的な施設であり、複合施設建設事業を進めるうえで大変参考になりました。また、施設運営を民間委託する事により、効果的・効率的な運営されている感じがした。経験と実績を重視した業者選択が必要だが十分な効果が期待出来ると感じました。
- ・ 両施設ともに、施設の目的(山武:コミュニティーの中核と津波避難、香取:みんなの賑わい交流拠点)を明確につくられている。また、DB方式でつくられている。事業の財源がともに合併特例債であるので、これだけのものをつくる事ができたと考えられる。大きい立派な施設であれば、維持管理の今後のコストもかなりかかる。
- ・ 今回の視察箇所は一宮町が計画している複合施設よりも大規模であり、現実味がない様に感じられた。1箇所は町で計画している同規模の施設を視察しても良いのではと思いました。
- ・ 実際に施設を見ることによって、資料を見ただけでは把握できない各施設での取組や工夫、また実態について知ることが出来、非常に参考になりました。
- ・ 視察させていただいた山武市と香取市では、敷地面積や予算規模が違い、一宮町と比較が難しく、限られた面積と予算額で、いかにコンパクトに建設するか、課題が多いと思いました。複合施設に屋上避難場所は、難しいと考え、避難は役場屋上か、山側への避難経路を示す考えもあるかと思いました。
- ・ 時間も定刻で、円滑な視察でした。事務局の皆様の尽力のおかげかと思います。

- ・ 2つの施設を視察して、施設ごとに特徴やこだわりがあることが分かりました。蓮沼交流センターでは、海が近いことから、避難所としての利用を優先的に考えている設計であり、香取市 コンパスでは、イベントスペースに伝統の山車を入れることが出来る大きな扉がありました。施設ごとに個性が出ており、目的がわかりやすかったです。
- ・ 様々な機能の部屋を見学することができたため、参考になりました。
- ・ 今回視察した2つの施設とも規模が大きく、一宮町の複合施設では難しいと感じた。
- ・ 合併特例債を活用した施設整備は、当町では使えない。
- ・ 香取市の施設はまさにこんな複合施設がいいなと思う内容でした。
- ・ 山武市では多くの複合施設の課題を知ることができた場所でした。
- ・ こどもからお年寄りまでいろいろな人が集える場として作られた複合施設。あらゆる世代の交流の場として人と人とが繋げられる場として利用されていることが大変すばらしいと思いました。

設問4. 町が進める複合施設整備事業についてご意見等あればご記入ください。

【回答内容】

- ・ 今回の視察した施設と比べて新しく建設する複合施設はだいぶコンパクトになると思うが、地域の皆さんが「集い・交流できる」施設にしたいと思った。
- ・ 津波避難施設(海岸・新浜地区からGSSへは非現実的。線路から東側必須(カムチャツカ地震津波時の渋滞)
- ・ 屋根付きイベントスペース(みこしの休憩所 兼 農林商工祭会場 兼 カフェ、かずさ祭り)
- ・ 公民館機能(キッチン、和室ほか、自習室、音楽室大・小)
- ・ イベントホール450席(近隣高校・社会人楽団向け、芸能音楽祭)
- ・ 佐原の勉強室が59席、テストのときは100席埋まる。みんな勉強が好きすぎるということでした。
- ・ 託児所1時間100円とっても良いです。駅に近いということで一宮でも活かせることがいっぱいあると思いました。
- ・ 山武市のように「防災」に力を入れつつ「住民の皆さんの交流拠点を目指す」というのが一宮町には合っているのかなと思いました。そしてあまり欲張らずに必要な最小限の施設でよいと思います。
- ・ 1. 優先順位の選定、 2. 防災機能の有無、 3. 規模
- ・ これからもっと増えるであろう移住者。子育て世代も周りにどんどん増えている中で、医療・スポーツ・教育の環境整備、どれをとってもまだまだ改善点がある事に気づかされました。私はスポーツの世界に長くいた為、その視点から子どもたちがもっと伸び伸びとスポーツをできる環境、可能性を広げられる環境がこの町にあれば、素敵だなと思う1日になりました。また高校生が学習室で学びを深めている姿も印象的でした。私は部活しかしてこなかった高校生であった為、「毎日利用しています」との学生の声に、公民館や複合施設のある意味の大きさを感じました。 今日みた二つの施設の規模感ほどのものは難しいことも理解しますが、一宮町らしい、小さい町のコミュニティだからこそできる複合施設が楽しみです！町役場の皆様、推進委員会の皆様、今日の素晴らしい機会に感謝します。ありがとうございました。
- ・ 本日も準備から運営まで、本当にお疲れ様でした。ありがとうございました！それぞれのまちづくりの経緯や文化的背景による違いは多分にあるものと感じましたので、視察施設は参考にしつつも、

一宮町らしい意匠と雰囲気、機能を持ち合わせた施設となるよう1人の町民としてとても楽しみにしております。

- ・ 一宮町の財政とスペースでこれだけの施設をつくるのは難しいだけに、全ての要求に応えることはできないので、何に力点をおいた施設するかを、建設検討委員会で話し合いたい。また、今後、維持管理をしていかなくてはならないので、身の丈に合ったもので、財政支出を抑えること、あるいは黒字化できるような施設でありたい。
- ・ 一宮町が検討している複合施設は、本日視察した施設より、小規模となる見込みなので、委員等の意見を集約すると中途半端な施設になる可能性があります。コンセプトを決めて絶対に必要な内容や部屋を決めるべきと思います。
- ・ 複合施設について、求めるものが多様化していくことが予想されるため、必要性や目的を整理したうえで、慎重に進めていくことが重要だと感じました。
- ・ 人が集まる場所は必ず自動車で来るため、駐車場の台数の問題があります。役場の周りには大きな土地がない為、駐車場についても対策があると思います。
- ・ 施設の防災的な側面については、恐らく、机上で検討し構想する際は、考えれば考えるほど、あれが必要だと色々出てくるものだと思う。しかしながら、視察をしたり、出来上がった現物をいざ使用すると、恐らく図書館機能や学習コーナー、スポーツジムなど普段利用するものに皆、目がいき、そちらの要望が主となると思われる。複合施設については、現在この位置で、現時点で想定される最悪な津波に耐えうる庁舎が近接されているので、頻繁に起こる風水害を想定した非常用発電は必要かとは思いますが、山武市とは立地状況も異なり、予算も限られるので、平時利用に軸足を置いた整備で良いと思われる。
- ・ 猛暑日や雨天の際に、子供達が思いっきり体を動かせる施設があると良いなと思います。広さだけでなく、登ったり降りたりなどの運動ができることも良いなと思いました。図書館も、大人や学生などが静かに集中できる場所と、子どもたちが過ごす場所が離れていると、気を遣い過ぎずに過ごせるので良いなと思いました。
- ・ 今回視察した2つの施設に比べ、一宮町で整備する施設はコンパクト予想されるため、“選択”が必要と思う。
- ・ 建設もそうだが、ランニングコストも重要であり、管理については社会福祉協議会に委託する方法が良いと思う。
- ・ 50年を考えると雨漏り等が起きないように対策をすべき
- ・ 香取市の複合施設の中の市民ダイニングの調理室が大変充実しているように思いました。小さい子供やお年寄りが使う時に背丈の高い食器棚から材料を出し入れするのが大変です。調理道具の収納場所が引き出し式になっているところが、参考になりました。

新しく調理室を作るときには、是非ダイニングキッチン形で取り入れて欲しいと思います。